

# 「リハビリ病院」建設へ市道廃止 あらたに駐車場確保の出費



「たんぽぽだより」や「たんぽぽだより(地域号外)」でお伝えしていた「市立川西病院南側の市道(1889号)廃止」の議案は、日本共産党議員団の3人(北野・吉岡・黒田)だけの反対で決まってしまうました。

今井病院の「川西リハビリテーション病院」を建設するため「市道廃止と南側駐車場使用停止」を進めるためです。

## 周辺住民の生活道路

市道の廃止議案は、周辺住民への情報提供や周知が行われなまま突然、議会に議案提出されました。周辺住民にとって生活道路であり日常生活にも影響が大きい道路です。

## 今後の街づくりに影響

東睦野5丁目への車進入路は病院西側の川沿いにある市道(1887号・幅員5m、片側歩道2m)しかありません。工事車両の往来や今後の跡地計画の実施、地域のまちづくりを考える、と道路の整備は重要な課題です。

住民に情報提供  
しっかり  
説明してほしい



住宅地として発展してきましたから、様々な自然災害への対応・対策を含め、安全・安心なまちづくりとして位置づけ、生活道路・通学路の確保を求めています。



## 歴史的経緯考慮も

また、廃止ありきで進める問題のほか、この地域には川西病院の建設をめぐる歴史的な経過や水路の維持等いろいろな課題を抱えています。

新旧地域住民と情報を共有し、齟齬(そご)がないようにすることが必要です。

## 駐車場16台分借りる

病院・南側駐車場の利用停止に伴って駐車場が179台から44台に激減します。そのために新たに土地を借りて(㎡単価約7000円・264万5000円)16台分の駐車場を確保し、計60台にします。

## それでも119台減少

それでも現行より119台の減少で、患者さんやご家族、周辺への迷惑がかかるでしょう。

現在でも、川沿いの市道(1887号)に駐車車両をよく見かけます。

民間病院の工事のために市道を廃止し駐車場の利用を停止すれば、駐車できない病院利用者の車両と工事車両の通行に混乱が起るのではないのでしょうか。

市がやりましたことばかりを急いで、周辺住民や利用者の安全・安心が損なわれることがあってはなりません。



市道1887号(幅員5m、歩道2m)

開催予定だった「まちかどカフェ・トーク」は新型コロナの「感染拡大のため、いったん仕切り直し。5月連休明けに、「まちかどカフェ・トーク(街頭演説会バージョン)」として開催させていただきます。よろしくお願ひします。😊

## 連休明けにまちかどカフェ



## 3回目の「緊急事態宣言」発令

新型コロナウイルス、川西市内では、4月23日現在の陽性者数は666人、伊丹健康福祉事務所管内(伊丹市・川西市・猪名川町)において自治体非公表者が209人という状況です。

市ホームページでは、越田謙治郎市長からのメッセージ「3度目の緊急事態宣言を受けて」として、4月25日～5月11日までの市内貸館業務の休止と感染防止の3つのポイント、①マスク着用、手指消毒、換気など感染対策を徹底しましょう。②同居家族以外との会食は極力避けましょう。③体調が悪ければ「大事をとって」学校や職場を休みましょう。等が載っています。

新型コロナウイルスワクチン接種についてのお知らせは、市広報誌臨時号(N06)の全戸配布、65歳以上対象者(来年3月31日までに65歳になる方)には、4月中に「ワクチン接種券と問診表」が郵送されます。もし、4月末までに届かない時は、コールセンターまで連絡してください。

川西市新型コロナウイルスワクチンコールセンター

☎0570-022-599 平日9時～17時まで(通話料がかかります)

私たち日本共産党は引き続き、科学的根拠をもって、徹底した感染防止と医療体制の拡充、生業・生活を守るための支援(給付と補償)を求めます。病院統廃合やベッド削減、医療・介護制度等社会保障制度の改悪を許さない立場で取り組みます。